

寝台・座席兼用という世界でも稀な存在の583系電車。その特徴ある仕組みや、同車によって運転された名列車の数々を紹介！

旧国鉄形車両集

583系特急形寝台電車

DVD VIDEO TEBJ-38058 / 79分 4,180円 (税込)

※通常音声(ナレーション・BGM入り)と現場音のみの切り替えができます。

日本が高度経済成長期にあった1967年。増大する幹線の輸送需要に対応すべく誕生した581系(後に583系へマイナーチェンジ)は、昼間は通常の特急列車、夜間は座席を寝台に転換し夜行寝台特急として昼夜を問わず走り抜け、運用効率を飛躍的に高めました。

デビュー列車の愛称名から「月光」型とも呼ばれ、後の583系と共に、関西から山陽・九州方面、首都圏から東北方面への長距離輸送に昼夜兼行で運用にあたりました。

2012年3月、定期運用離脱という大きな節目を迎えましたが、本作では583系やその改造車の概要を紹介し、また過去に活躍した懐かしい列車の貴重な映像も交えて、同車の軌跡を振り返ります。

※本作は2012年に制作された作品です。収録の映像や解説、駅名等につきましては、当時のものですので、あらかじめご承知おき下さい。



- 協力 西日本旅客鉄道株式会社 株式会社ジェイアール西日本コミュニケーションズ
- 企画・制作・発売元 テラプロプロジェクト
- 販売元 株式会社テイクエンタテインメント
- JR東日本商品化許諾済 JR西日本商品化許諾済 JR九州承認済

■ 主な収録内容 ■

● 583系の概要(583系のアウトライン、車両構成を解説)



寝台特急「月光」号でデビュー 運転台後方にある機械室 高運転台のフォルムが誕生 屋根上のAU15形冷房装置 交直切替器とパンタグラフ周り 食堂車のサシ581形

● 全盛期時代(「金星」・「有明」・「しらさぎ」・「はくつる」他、臨時列車など…懐かしい映像で振り返る)



名古屋発着の「金星」 有明海をバックに走る「有明」 俱利伽羅峠を行く「しらさぎ」 「はくつる」の全盛期は13両 昼行列車の「はつかり」 「シュプール号」は485系と併結

● 近郊形715系・419系電車(国鉄末期、581・583系の余剰車の活用策として近郊形に改造)



九州に投入された715系0番代 東北向けは715系1000番代 当初は赤2号色だった419系 419系は北陸で26年活躍した クモハ419の運転台 一部の窓が開閉式に改造された

● 最後の国鉄色 仙台車N1・N2編成(車両各部、座席から寝台への転換の様子など)



尾久に付む最後の国鉄色583系 様々な床下機器類が並ぶ クハネ583の運転台 モハネ582のDT32D形台車 座席を引出して下段寝台へ 中・上段寝台の組み立て

● 四季を走る「あいづライナー」(沿線風景が美しい磐越西線での走行シーン)



菜の花と桜とのコラボレーション あじさいが彩りを添える 緑濃き山間部のSカーブを進む 逆光に浮かび上がるススキ 雪晴れの磐梯山をバックに 吹雪をものともせす力走する

● 急行「きたぐに」の旅路(新潟から大阪へ。583系による最後の定期列車を記録するドキュメント)



きたぐに 大阪行き方向幕 B寝台車内の様子 深夜の金沢に停車中 徐々に茜色に染まる東の空 京都手前で新幹線との出会い 淀川を渡れば終着の大阪だ

■ 作品取材先 尾久車両センター・敦賀地域鉄道部敦賀運転センター車両管理室・京都総合運転所(各名称は取材当時)

※本編中、古いシーンでは映像の劣化している箇所がございます。あらかじめご容赦ください。

※キャプチャー画像は、お手持ちのパソコンやテレビ等の環境により、実際の映像より色味が違って見える場合がございます。